



昨日は冬至。一年で最も昼が短い一日でした（千葉では昼が9時間45分・夜が14時間15分）。寒さはこれからが本番ですが、少しずつ夜は短く、昼は長くなってゆき、必ず春が訪れます。

この年末年始、3年生はのんびり過ごすどころか、不安や焦りで辛く苦しい時期だと思いますが、この経験が皆さんを成長させます。そして最後まで全力を尽くす事ができたなら、たとえ結果はどれであれ、受験生として過ごしたこの日々がその後の人生に大きな価値を持ちます。訪れない春はありません。仲間と励まし合いながら、この冬を乗り越えてください。

1・2年生は3年生の後ろ姿を見て、1年後、2年後の自分を想像してみてください。今、自分が何をすべきかが分かるはずですよ。二週間の冬休み、一日一日を大切に過ごしてください。

## ①. 【 ネット (Web) 出願 】

3年生はセンター試験の受験票も配付され、今日は第1回目の調査書交付があります。いよいよ出願が始まりますが、多くの大学で出願方法は、紙の出願からネット出願に変わりつつあります。

### 【 ネット出願の手順 (代表的な例であり、詳細は必ず大学ごとに確認してください) 】

- 1 : 出願サイトにアクセス
- 2 : ネット上で出願登録 ⇒ 登録が終了しても、まだ出願は完了していません！
- 3 : 検定料の支払い ⇒ クレジットカード、銀行ATM、コンビニなど指定の方法で。
- 4 : 出願書類のダウンロード ⇒ 指定サイズにプリント。必要事項の記入・写真貼付など。
- 5 : 出願書類一式 (調査書、志願票など) の郵送⇒ 宛名ラベルを市販の封筒に貼って。
- 6 : 受験票の印刷 ⇒ 受付完了のお知らせが届いたら受験票をプリントする。



ネット出願は、願書を取り寄せる手間が省ける、受験料の支払いが便利 (コンビニで支払える)、受験料の割引があるなどのメリットが多く、今後ますます増えていくでしょう。しかし、手軽に出願できる反面、ネット環境に慣れていない、メールアドレスを取得していない、自宅にプリンターが無いなど、戸惑う受験生も少なくありません。また、出願マニュアル等がPDFファイルである場合は、PDF閲覧ソフトが必要ですが、一部画面がスマホでは閲覧できず、パソコンが必要な場合もあります (過去に本校生徒でも、そのような事態が発生しました)。

また、「顔写真」は、プリントアウトした出願書類に貼り付ける場合もあれば、ネット上で顔写真の画像データをアップロードする場合がありますので、事前に両方を準備しておかなければならないかもしれません。受験票も自分でプリントする場合もあれば、大学から送られてくる場合もあります。詳細な手順が出願校によって異なるので注意が必要です。

特に入力ミスには十分注意してください。出願学科はもちろん、出願時に受験科目を登録するケースがあります。間違った入力で登録してしまうと、あとで変更できない場合がほとんどです。

### ★ ある大学の募集要項より・・・【 出願した学部・入試制度・選択科目などは一切修正できません 】

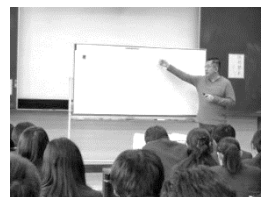
ある受験生は、間違った受験科目を登録してしまい、確定後に何とか変更できないか、保護者が大学にお願いに行ったそうですが、事前登録の変更はできず、泣く泣く勉強していなかった科目で受験するしかなかった、という話を大学の方からお聞きました。

出願締め切り直前になってから焦らないために、早めに出願予定校の出願方式、必要なものなどを十分確認しておいてください。不明な点は遠慮無く進路指導室に聞きに来てください。

## ② 【 2年生：外部講師による進路指導② 12/13(金) 】

外部講師による進路指導 ②は、12/13(金)13時40分から約1時間、お世話になって3年目になる駿台予備学校の 増田悟先生 を講師にお招きして開催され、58名の2年生が参加しました。

共通テスト（リーディングとリスニング）の第2回試行調査問題を実際に解きながら、またリスニングでは実際の音声を聴きながらの講義が行われ、参加者の97%が「受講して良かった」、95%が「これから受験勉強を始めるにあたって役に立った」、86%が「この講義後具体的に受験勉強を始める」と評価しています。



参加者の感想

『 現実を突きつけられました。しびれました。ありがとうございます。毎日机に向かいます。 』

(1) 共通テスト（リーディング）：第2回試行調査問題より

- ・ 共通テストでは問題文の文章量（単語数）が大幅に増加している（2019 センターは約4200語。共通テストの試行調査では約5400語）。

⇒ 速読の力が必要 …

速読力をつけるには、2年生のこの時期は、目の前にある一文一文の「構文を意識」しながら精読すること。そうすると速読する力がつくようになる。

- ・ 設問もすべて英文になり、問題文には雑誌や新聞、ネットの記事やそのコメントなどからの引用が多い。ただし『どうでもいい設定』が多く書かれているので惑わされずに、必要な部分を読み取る力が求められる。

(2) 共通テスト（リスニング）：第2回試行調査問題より

- ・ リスニング対策は、たくさん聴くこと。ただし聴くだけでなく聴きながら「書く」・「シャドーイング（Shadowing：英語を聞きながら聞こえてくる英文のすぐ後ろを影（shadow）のように追いかけて真似して発音する）」などを同時に行うこと。
- ・ リスニングは流暢な英語ばかりでなく、非母語話者の英語なども含まれる。
- ・ 聞き取れるのが前提であり、聴きながら場面を考え、情報を整理する力が求められる。

## ③ 【 2年：保護者対象 進路講演会 12/16(月) 】

12/16(月)14時から行われた2学年保護者懇談会の中で、『大学入試状況と保護者の心構え』と題し、駿台予備学校 千葉校校舎長の 遠藤知生 氏に講演していただきました。

(1). 出願動向

- ・ 受験人口は減っているが、1つの大学をいくつもの方式で受験できるので、私立大学では志願者一人あたりの出願数が急増している。
- ・ 国立大学は受験科目数の多さを嫌って、志願者が減少している。数学を必修にした千葉大の教育なども志願者減 ⇒ 早期に受験科目を絞らなければチャンスは広がる。
- ・ 押さえの大学（模試判定Bライン50未満）で志願者が約50%増えたが、合格者は10%しか増えなかった ⇒ 試験日程が早いので、滑り止めで落ちてショックを受けた受験生が多かった。

(2). 出願にあたって … 安易な妥協は大きな回り道である。

- ・ 推薦・AOは第1志望に限る。「早く決めて楽になりたい」は後悔のもと。
- ・ 『大学の實力（読売新聞社）』などで退学率などを調べると、各大学の実態が分かる。
- ・ 入学してから『期待していた大学像ではなかった』ことに気づいて退学する学生が10%以上。

(3). 現役合格するためには … 苦手科目をなくすこと。

- ・ 3教科受験の場合、得意科目が2つあっても 苦手科目が1つあると、合格率は格段に低くなる。